

発行・編集 ミニコミ編集委員会
 責任者 古我照彦
 事務局 船橋まちづくりセンター
 電話 3482-0341
 2017. 11 No.109号



まちの目が
安全・安心を守っています

船橋地区町会・自治会連合会
 船橋地区身近なまちづくり協議会
 青少年船橋地区委員会/成城警察署/成城防犯協会



ちとせ



「多世代が交流する
笑顔あふれるまちへ」

希望丘公園 平成30年4月リニューアル!

平成27年度から始まった改修工事もうよいよ大詰めです。
 第3期改修工事は(その1)(その2)に分けて、11月の「船橋ふれあいまつり」を挟んで行われています。

円形広場は囲いが撤去され、フラットになった広場の地下に豪雨対策として雨水浸透貯留槽が設置されました。囲いに描かれていた子供たちの壁絵はモニュメントとして残すよう検討中だそうです。12月からの(その2)の工事で南側出入口近くの整備とさくらの丘周辺の改修が行われ、平成30年3月末に完成予定です。



(写真上) 円形広場と新調されたトイレ。(写真下) 11月3日ふれあいまつりの「模擬店街」は、地区内から集まった人々の「多世代交流の街」に。

あっちもこっちも工事中!



新築・改築・増築・改修

近年の人口の増加と公共施設の老朽化による更新など、街なかで工事現場を多く見かけます。主なものを紹介します。



高齢者施設 平成30年4月開設予定!

希望丘中学校跡地には二つの建物が建築中です。その一つが社会福祉法人「楽晴会」が運営する高齢者施設。この施設は4階建てで、特別養護老人ホーム、ショートステイ、都市型軽費老人ホーム、小規模多機能型居宅介護、地域交流スペース(喫茶コーナー)などが入ります。



- ① 高齢者施設
- ② 区立複合施設
- ③ スポーツ施設
- 敷地の南側(手前)には保育園の園庭と公園を配置。
- ④ 希望ヶ丘団地
- ⑤ 朝日プリンテックに隣接。

高齢者施設と区立複合施設の完成予想図

希望丘小学校 今年度～平成31年度工事予定

児童数増加に伴う改修・増築工事が予定されています。来年度は主に改修工事で現在の校舎内の普通教室を増やします。給食室も増床工事をを行います。再来年度は主に増築工事で体育館前の芝生の所に校舎を建築する予定とのことです。

船橋小学校 今年度～平成30年度工事予定

児童数増加に伴う改築・改修工事が進行中です。敷地西側(環八側)の特別教室棟と接続する形で普通教室4教室(4階建て)を増築します。また、給食調理室の増床工事はランチルームの一部改修により対応するそうです。

◎千歳台小学校は平成24年3月に増築工事が完了しています。

区立複合施設 平成30年度開設予定!

希望丘中学校跡地に、もう一つ建築中なのが5つの施設が入る複合施設。青少年交流センター、区民集会室、区立保育園(おでかけひろば含)、ほっとスクールと、中学校の体育館と格技室だった部分をリフォームしたスポーツ施設が含まれます。多世代交流の場となります。

船橋まちづくりセンター 平成30年4月移転

船橋まちづくりセンター新築工事が進んでいます。建築場所は現在地の北東150m、船橋放置自転車等保管所(船橋4-3)のあった場所に平屋で建築されています。あんしんすこやかセンター、社会福祉協議会と一体整備され三者連携体制へ。船橋地区では待望の活動フロアが大小二つでき、防災面では防災備蓄倉庫、防災簡易トイレ、自家発電装置が整備されます。



船橋まちづくりセンター完成予想図 ▶

「砦第二出張所」だった歴史をもつ船橋まちづくりセンター。大事なまちづくりの拠点です。

都立千歳丘高等学校 平成32年8月完成予定!

平成27年に着工し、現在は新校舎の基礎工事及び改築工事を行っています。新校舎は平成31年6月の完成予定、その後グラウンドと外溝(フェンス類、植栽など)工事に入ります。

広い道から離れているため、大型車両・重機の出入りは人通りの少ない夜間にまとめて行うなど、近隣に配慮しつつ日々作業が進んでいます。

地域のお散歩道「ふなばし小径」との隣接部分の外構については、現在検討を重ねているそうです。



地区の行事予定

11/18(土)	知床物産展	千歳船橋駅前広場
19(日)		
11/25(土)	ふなきぼ DE フェスタ	船橋希望中学校
11/26(日)	めばえまつり	千歳台小学校
11/27(月)	健康講座(身近なまちづくり推進協議会・2回連続)	船橋まちづくりセンター
12/4(月)		
12/9(土)	希望丘小学校避難所運営訓練	希望丘小学校
12/15(金)	青少年地区委員会中学生研修	船橋希望中学校
12/17(日)	子どもぶんか村音楽くらぶコンサート	成城ホール
12/25(月)	小中学校終業式	
2/24(土)	船橋希望中学校避難所運営訓練	船橋希望中学校
3/11(日)	3.11を忘れない!	千歳船橋駅前広場
3/17(土)	砧地域ご近所フォーラム	砧総合支所
3/20(火)	中学校卒業式	
3/23(金)	小学校卒業式	
3/25(日)	子どもぶんか村発表会	千歳台小学校

**献血のお手伝いをしました
日赤奉仕団船橋分団**




10月16日(月)砧支所前の広場で、日赤奉仕団の船橋分団員が献血のお手伝いをしました。氷雨の中、午前だけでも16人が呼びかけに応えてくださいました。都内では毎月100回以上献血バスが運行されています。幾つかの質問に答え、血圧や比重などのチェック、医師の問診を受けて問題なければ採血です。その前後には飲物や菓子類が提供され、後日希望者には、生化学検査や血球計数検査の結果が通知されます。日本赤十字社東京都赤十字血液センターのサイトでは、都内の献血ルームの紹介を始め、献血の種類や要件・血液の使われ方など詳しく分かります。ぜひご覧ください。

編集後記
希望丘土地区画整理事業によるまちづくりが始まり半世紀余り。いま、船橋・千歳台は、時を超え新しい生まれ変わろうとしている。身近な行政の発信地として歴史を刻んできた船橋まちづくりセンターは、来春の完成をめざして移転新築工事が進んでいる。希望丘中学校跡地には高齢者施設と複合施設が順次オープン、船橋小学校、希望丘小学校も増改築、希望丘公園の全面改修工事まもなく完成する。子ども、若者、高齢者、それぞれの世代をひきつける街。生まれ変わったものも多々あるが、変わっていないものもある。ここでは時間の流れをマイルドに感じます。他の地区にはないものです。それは、ある人のことば。住む人はもとより、ここに住みたい人、訪ねてくる人にも楽しめる街になるといい。(照)

すぐに役立つ知恵がいっぱい!この地域の防災訓練いろいろ。

誰にでも関係のあるテーマ、防災。ふだんの訓練や知識の積み重ねで、被害を小さくすることができます。それぞれの特色ある取り組みをぜひ知ってください。くわしくは船橋まちづくりセンターにお問い合わせください。

<p>●船橋会 今年度初の試みとして、船橋あおばまつりに消防署の防災コーナーを設けました。また、いざという時に活躍できるよう、多くの地域の団体に呼びかけて、10/21に船橋小学校で防災運動会を開催しました。煙中訓練・炊き出しなど、ゲームを交えて楽しく体験しました。</p>	<p>●船橋葎根会 11月25日、葎根公園にて地震発生を想定した訓練を実施予定です。自分と家族の安全を確認した後、一時集合場所の葎根公園までのルート・徒歩時間を確認する自主避難の他、マンホールトイレ組み立て、心肺蘇生法とAED操作、非常用保存食の試食などの訓練を実施します。</p>	<p>●フレール西経堂自治会 本格的炊き出し訓練を10月9日に実施しました。煮炊き作業では、団地集会所の前庭に設置してある「防災ベンチかまど」が大活躍。平時は普通のベンチですが、災害時は簡単操作で大かまどに早変わりする強力な助っ人です。</p>	<p>●千歳台廻澤町会 マンション建設等により人口が増え続ける千歳台。転入者と一緒に10月29日、千歳台小学校で避難所運営訓練を予定していましたが、残念ながら台風のため中止となりました。おむつ替えのテントなど計画的に購入しています。</p>
<p>避難ツールの紹介 「階段避難車」イーバック+チェア  エレベーター停止時に要配慮者を階段で避難させる装置</p>	<p>●希望ヶ丘団地自治会 9/10 搬送・救助を中心とした防災訓練を実施し、成城消防署員の指導で車椅子・ロープ結び・応急担架・階段避難車を体験。9/30は都配布「東京防災」をテキストに学習。阪神淡路大震災を経験した講師が「生き残ろう、けがをしないで再会しよう」と呼びかけました。</p>	<p>●船橋4丁目住宅自治会 10月25日、東京都の「地域の底力発展事業助成」を受けて購入したスタンドパイプを導入して初めての防災訓練を開催しました。アルファ米の試食、防災講演会(DVD視聴)、雨の中傘をさしながらの防災訓練になりました。</p>	<p>○東京テラス防災自治会 千歳中学校避難所運営団体の名乗りを挙げてから2回目の運営訓練を11月12日に開催しました。千歳中の避難対象地域の9割以上が東京テラスの住民です。今回は住民全戸(1036世帯)に告知しています。</p>

コラム

井戸掘りで多世代が交流しました

今年の2月、能勢公園に住み込で井戸を掘りました。集まったのは開始時で60人。半分は子供達です。指導者からの「井戸は一度掘るとめったに壊れないので、井戸掘りはなかなか体験できません。」の言葉にみんなのテンションも上がります。子供と大人の混成チームが生まれ交代で整然と作業は進みました。ワインの栓抜きのような機材をチーム全員一杯押し回すと先端が土にめり込み、水脈が近づきます。

その間、高校生は目立たない力仕事を自ら買って出て働きました。大人達は初の井戸掘りを子供達に譲り、見守る立場となって最大限、「大人」であろうとしました。子供達は現場で体験し発見し考え、先へ先へと動いていきます。そのことに大人は感嘆する。この繰り返しで井戸は完成し、その後も多世代による作業が続いています。

「井戸を掘ってのせせらぎ作り、池の水質を良くし、蛍も暮らせる環境を取り戻す」目標を共有しての大事業。多世代の交流はお互いの学びの場でもありそうです。(虹)



井戸水を汲み上げる子供達

「すきっぷまつり」・千歳台福祉園「秋桜祭り」開催

すきっぷまつり

船橋5丁目にある区立障害者就労支援センターすきっぷ。ここでは、障害のある方が就職をめざして、リネン類の洗濯、印刷などの作業を行っています。9月9日(土)「すきっぷまつり」が開催され、利用者、保護者、船橋葎根会や地元企業が協力し、カレーや生ビールなどの模擬店で楽しい一日を過ごしました。保護者手作りのバッグや日用品などが購入できるバザーは、入場制限になるほどの盛況でした。

秋桜祭り

千歳台福祉園では、9月16日(土)第15回秋桜祭りが開催されました。福祉園利用者が作ったビーズ、フェルト、刺繍などのカラフルなペンケースやポーチ、クッキーなどが購入できます。地元千歳台女性会、高齢者クラブ廻寿会などの皆さんは芸芸や手芸を披露、都立深沢高校太鼓組の皆さんによる大太鼓が会場いっばいに響きました。

来年もみんなで参加して、盛り上げていきたいですね。



おしゃれなデザインで縫製もしっかり。手作り布バッグ(900円、すきっぷ)、ポーチ(500円、福祉園)、ペンケース(300円、福祉園)。プレゼントにも。